

まちのできごと

《講談とは》

講談は、主に武将や偉人の物語など、歴史にちなんだ話を、座って一人で読み聞かせる芸です。釈台という机を前に置き、時々張扇というもので釈代を叩いて、読む調子を助けたりします。

児童が市日体験

ふるさと教育体験学習

11月1日、小学校の3年生による、ふるさと教育体験学習「市日体験」が行われ、自分たちで苗植えや収穫をしたサツマイモの販売体験をしました。

児童たちは、手作りのポップを持ちながら「いらっしゃいませ」「甘くておいしいサツマイモはいかがですか？」などと元気よく声を掛けたり、会計業務を体験。

購入者には「天ぷら、大学いもにしたらとってもおいしいですよ」などとおすすりめレシピを書いたお手製カードと一緒に手渡していました。



いらっしゃいませ～

有事の行動を確認

秋季消防訓練大会

11月5日、粕毛地区において、町消防団（伊藤孝年団長）の秋季消防訓練が行われ、水害や土砂災害を想定した避難誘導訓練や水防訓練が実施されました。

訓練には、町内5つの分団から80名、

粕毛婦人会6名、二ツ井消防署・藤里分署員と町職員17名が参加しました。

避難誘導訓練では消防団員による避難広報や誘導により、住民の方34名が避難。避難所となった粕毛会館では炊き出し訓練や避難所の運営説明、防災無線の使用訓練が行われ、万が一の際に備え消防団員や地域住民らが防災に向けた意識を高められました。



水害時の対応法を確認

巧みな話芸で観客を魅了

藤里町芸術鑑賞会

11月6日、総合開発センター大ホールにおいて、町教育委員会が主催する芸術鑑賞会「神田松之丞独演会」が行われました。



神田松之丞さん

松之丞さんは昨年の芸術鑑賞会でも、落語家の柳亭市馬さんと共に出演しており、町民の方々からの熱い要望により2年連続の出演となりました。

この日は、「谷風の情け相撲」「鼓ヶ滝」「赤穂義士忠臣蔵」などを披露。会場には町内外から観客220名が訪れ、松之丞さんの巧みな話芸に多くの笑いと拍手が沸き起こっていました。

1年間の学習を労い

ふじこま大学閉校式

藤里町教育委員会が主催するふじこま大学の閉校式が11月9日、総合開発センターにおいて行われました。

式では、努力証（教養講座4回、専門講座6回のうち7回以上出席）、修了証（努力証4回）、修士証（努力証6回）、博士号（努力証8回）、大学院修了証（努力証12回）に該当された方々に証書が授与されました。

また、閉校式後には学習発表会が行われ、1年間学んだ踊りや民謡の学習成果を披露しました。



1年間の努力を称え
修了証書授与